

[名東区版] 認知症ケアパス

認知症になっても安心して暮らせるまち **名東区**

わたらしく、住み慣れたまちで
安心して暮らしたい



認知症ケアパスとは？

認知症の人ができる限り住み慣れた地域で暮らし続けていくために、自分自身やその家族が、『いつ』『どこで』『どのような』医療・介護サービスを受けることができるのかの流れをまとめたものです。

認知症ケアパス

健康 ➡ 認知症の疑い ➡ ひとりで生活ができる ➡ 見守りが必要 ➡ 手助け・介護が必要 ➡ 常に介護が必要			
ケアの流れ	気づき～相談	介護保険の申請等	日常的
	いきいき支援センターやかかりつけ医に相談	- 介護保険を申請・薬による治療 - 役割や社会参加の機会をもつ	- 介護保険 - 行動・
認知症の進行 (ご本人の様子)	- もの忘れが気になる - お金の管理や買い物、書類の作成などはひとりでできる	- もの忘れにより生活のしづらさがある - 日付や時間がわからなくなる - 買い物やお金の管理にミスがみられる - 日常生活はなんとか行っている	- 買い物やお金の管理がで - 服薬管理がで - 電話の応対や - 道に迷うこと
家族の気持ち(例)	否定期	混乱期	受容期
	「年のせい」「言えばできる」	「振り回されている」	「自分だけがなぜ」「先が見えない」
家族の心がまえや準備	人生の最終段階のケアを繰り返し確認しましょう		
	認知症や介護について学ぶ機会をもちましょう	腹が立って当たり前一人で抱え込まないで介護仲間を作りましょう	自分の時間や健康を大切にしましょう 施設の情報収集もしておくで安心です
本人・家族を支援する主な制度やサービス等 (P.4 / P.5 参照)	相談窓口	いきいき支援センター、高齢者いきいき相談室、各種コールセンター 居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)	
	家族支援	認知症の人と家族の会 教室、家族サロン、もの忘れ相談、認知症カフェ	
	介護福祉	ヘルパーサービス(訪問サービス)、デイサービス(通所サービス)、小規模多機能型居宅介護 ショートステイ(短期宿泊サービス)	
	医療	もの忘れ検診、かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局、認知疾患医療センターなどの専門医療機関 名古屋市はち丸在宅支援センター、訪問看護サービス	
	生活支援	地域支えあい事業、民生委員、認知症サポーター、ボランティア 日常生活自立支援事業、成年後見制度	
	介護予防	高齢者サロン、いきいき教室、高齢者はつらつ長寿推進事業 認知症市民講演会	
	住まい	自 宅 福祉用具・住宅改修 有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅 グループホーム 特別養護老人ホーム	

家族支援

お問い合わせは ▶ P.8

- ◆ **認知症の人と家族の会**
全国で電話相談、介護セミナーなどを行っています。
- ◆ **家族教室**
- ◆ **家族サロン**
- ◆ **もの忘れ相談**
気になる症状を専門医に相談できる場です。
- ◆ **認知症カフェ**
認知症の方やご家族の他、地域住民や専門職など、どなたでも参加できる集いの場です。



介護・福祉

お問い合わせは ▶ P.8

- ◆ **ヘルパーサービス（訪問サービス）※**
- ◆ **デイサービス（通所サービス）※**
- ◆ **ショートステイ（短期宿泊サービス）※**
施設に短期入所して、食事や入浴など介護を受けるサービスです。
- ◆ **小規模多機能型居宅介護※**
上記3つのサービスが1つの事業所で受けられます。



医療

お問い合わせは ▶ P.7

- ◆ **もの忘れ検診**
65歳以上（認知症診断を受けていない）の方を対象に問診による認知機能検査を行います。
- ◆ **かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局**
心配があればまずは相談しましょう。
- ◆ **もの忘れ相談医**
名古屋市の委託を受け名古屋市医師会が主催する「かかりつけ医認知症対応力向上研修」を受講した医師をいいます。
- ◆ **訪問看護サービス※**
自宅に看護師等が訪問します。
- ◆ **名古屋市はち丸在宅支援センター**
在宅療養に関するご相談を受け付けます。
- ◆ **認知症疾患医療センター**
鑑別診断や治療、急性期対応、専門医療相談を実施しています。



まずは 相談窓口へ

◆ 名東区北部いきいき支援センター

住所 名東区上社一丁目80 2番地
名東区在宅サービスセンター内

電話 (052)726-8 777

[担当学区] 猪高・猪子石・北一社・平和が丘・蓬来



◆ 名東区北部いきいき支援センター 分室

住所 名東区明が丘124-2 amiamianex 2階

電話 (052)771-7 785

[担当学区] 香流・引山・藤が丘・本郷・豊が丘

◆ 名東区南部いきいき支援センター

住所 名東区にじが丘二丁目7番地
アーバンラフレ虹ヶ丘 西2号棟

電話 (052)720-6 121

[担当学区] 梅森坂・上社・貴船・極楽・高針・西山・前山・牧の原・名東

◆ 高齢者いきいき相談室

いきいき相談室

検索



社会保障制度 お問い合わせは ▶ P.8 / 名東区役所 福祉課

◆ 精神障害者保健福祉手帳

認知症による精神障害により、日常生活又は、社会生活への制約がある方を対象とした手帳です。

生活支援

お問い合わせは ▶ P.7

- ◆ **日常生活自立支援事業**
認知症などで判断能力が不十分な人が、地域で安心して暮らせるように金銭管理や財産保全サービス、福祉サービスの利用支援を行います。
- ◆ **成年後見制度**
認知症などによって判断能力が不十分になり、自分一人では契約や財産の管理などを行うことが難しい人が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるようお手伝いします。
- ◆ **地域支えあい事業**
地域での見守りや支えあい活動
- ◆ **民生委員**
- ◆ **認知症サポーター**
- ◆ **ボランティア**



介護予防

お問い合わせは ▶ P.7

- ◆ **高齢者サロン**
- ◆ **いきいき教室**
- ◆ **認知症予防教室**
- ◆ **高齢者はつらつ長寿推進事業**
健康体操など、楽しみながら健康づくりをします。
- ◆ **認知症市民講演会**



住まい

お問い合わせは ▶ P.8

- ◆ **サービス付き高齢者向け住宅**
- ◆ **有料老人ホーム**
- ◆ **グループホーム※**
認知症の人が共同生活をする場です。
- ◆ **特別養護老人ホーム※**
24時間の介護が必要な方の生活の場です。
- ◆ **福祉用具・住宅改修※**
レンタルや工事を行い、快適な住環境にします。



名古屋市の施策

なごや認知症の人おでかけあんしん保険

認知症の人が事故を起こしたときに備える「賠償補償制度」です。

- ◆ 対象：名古屋市民であり認知症の診断を受けている人
- ◆ 保険料：無料 ※診断書料は自己負担です
- ◆ お問い合わせ・申し込み先：名古屋市認知症相談支援センター

電話 (052) 734-7099 FAX (052) 734-7199

※加入申請書は市内各区の福祉課・保健センター・いきいき支援センターにあります。

はいかい高齢者搜索システム事業

認知症の人が行方不明となった場合に、認知症の人を搜索する親族等が早期にその位置情報を把握することができるよう、名古屋市に登録した事業者（登録事業者）のGPS機器の利用に係る一部経費を助成する事業です。

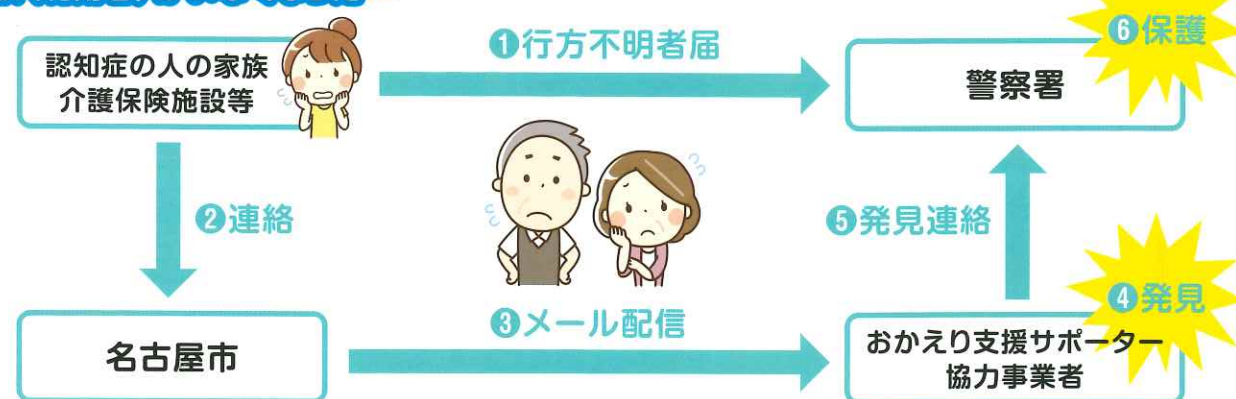
- ◆ 利用できる人：「市内在住の徘徊のおそれがある認知症の人」の親族又は成年後見人等
- ◆ 申し込み先：名東区北部いきいき支援センター・名東区南部いきいき支援センター ▶ P.8

はいかい高齢者おかえり支援事業

認知症により徘徊のおそれのある人の情報を事前に登録し、行方不明になった場合に、地域のみなさんの協力を得て、早期に発見する取り組みです。

- ◆ 利用できる人：市内在住の徘徊のおそれがある認知症の人
- ◆ 申し込み先：名東区北部いきいき支援センター・名東区南部いきいき支援センター ▶ P.8

家族（利用者）がいなくなった…



この事業に協力いただく方のことをおかえり支援サポーターと言います。メールアドレスを登録していただき、搜索協力依頼のメールを受け取った場合に、可能な範囲で搜索のための情報提供にご協力いただきます。スマートフォンなどで右記の二次元コードを読み取り、アクセスしたページから電子メールを送信すれば登録できます。

登録用
二次元コード



お問い合わせ・お申込み先

介護予防

◆ いきいき教室

名東保健センター

電話 (052) 778-3112



◆ 認知症予防教室

名東福祉会館

電話 (052) 703-9282

◆ 高齢者サロン

◆ 高齢者はつらつ長寿推進事業

名東区社会福祉協議会 電話 (052) 726-8664

生活支援

◆ 日常生活自立支援事業

名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター 東部事務所

電話 (052) 803-6100



◆ 成年後見制度

名古屋市成年後見あんしんセンター

電話 (052) 856-3939

◆ 地域支えあい事業

◆ ボランティア

医療

◆ もの忘れ検診

名古屋市 もの忘れ検診

検索

電話 名古屋おしえてダイヤル (052) 953-7584

◆ もの忘れ相談医

名古屋市医師会 もの忘れ相談医

検索

◆ 名古屋市はち丸在宅支援センター

住所 東区東桜1-4-3 大信ビル2階

電話 (052) 971-0874 HP <https://hachimaru.ishikai.nagoya>



◆ 名東区歯科医師会 往診相談フリーダイヤル

電話 0120-15-8020 ※10:00~12:00、15:00~18:00（日・木・祝日 休み）

※土曜日は午前のみ

HP <http://meitou-da.jp/>

◆ 名東薬剤師会

電話 (052) 760-3344 HP <http://mpha.sakura.ne.jp/>

※在宅医療受入薬局一覧を確認いただけます。

◆ 認知症疾患医療センター

八事病院

住所 天白区塩釜口一丁目403番地
電話 (052) 832-2181

愛知医科大学病院

住所 長久手市岩作雁又1-1
電話 (0561) 78-6246

もりやま総合心療病院

住所 守山区町北11-50
電話 (052) 795-3560

名鉄病院

住所 西区栄生2-26-11
電話 (052) 551-2802

まつかげシニアホスピタル

住所 中川区打出2-347
電話 (052) 352-4165

偕行会城西病院

住所 中村区北畑町四丁目1番地
電話 (052) 485-3737

藤が丘さくらなみきクリニック

住所 名東区藤見が丘25-2 電話 (052) 769-1511

記入日： 年 月 日

「わたしのこと」

お名前： _____

今後、ご自分の気持ちやこれまでのことをうまく伝えることが難しくなるかもしれません。

これからの生活をどのように送りたいかなどをご家族等とお話しする機会をつくりましょう。

●わたしの好きな(嫌いな)こと

好きなことや話は、

嫌いなことや話は、

好きな食べ物は、

嫌いな食べ物は、

毎日の習慣になっていることは、

大切な思い出は、

わたしがしてきた仕事や得意なことは、

好きな曲(音楽)は、

「わたしのこと」(つづき)

● わたしにとって…

なじみの場所は、

行きたい場所は、

会いたい人は、

一番頼りにしている人は、

支えたい人は、

日ごろ、関わりのある人は、

● わたしの今の気持ち

うれしいこと、楽しいことは、

不安や悲しみ、苦しいことは、

やりたいことは、

その他伝えたいことは、

相談窓口

● 名東区北部いきいき支援センター [平日 9:00~17:00]

住所 名東区上社一丁目802番地 名東区在宅サービスセンター内

電話 (052)726-8777 [担当学区] 猪高・猪子石・北一社・平和が丘・蓬来

● 名東区北部いきいき支援センター 分室 [平日 9:00~17:00]

住所 名東区明が丘124-2 amiamianex 2階

電話 (052)771-7785 [担当学区] 香流・引山・藤が丘・本郷・豊が丘

● 名東区南部いきいき支援センター [平日 9:00~17:00]

住所 名東区にじが丘二丁目7番地 アーバンラフレ虹ヶ丘西2号棟

電話 (052)720-6121 [担当学区] 梅森坂・上社・貴船・極楽・高針・西山・前山・牧の原・名東

● 高齢者いきいき相談室

いきいき相談室

検索



● 名古屋市認知症コールセンター

電話 (052)734-7089

[月・水・木・金/10:00~16:00]
[火/14:00~20:00]

● 若年性認知症コールセンター

電話 0800-100-2707

[月~土/10:00~15:00]

● 名東区役所 福祉課

住所 名東区上社二丁目50番地

電話 (052)778-3009

地域の集いの場

本人ミーティング



認知症の本人が集い、本人同士が主になって、自らの体験や希望、必要としていることを語り合い、自分たちのこれからのよりよい暮らし、暮らしやすい地域のあり方を一緒に話し合う場です。

● 本人の声

- 認知症は恥ずかしいことでも、隠すことでもない。一緒に考えましょう。



認知症カフェ



認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉などの専門家など誰でも、気軽に集える場です。

● 参加者の声

- 認知症になっても、顔なじみと会えるのは嬉しい。
- 家族も参加できて、話が聞いてもらえる。



認知症サポーター養成講座を受講しませんか

認知症の理解を深め、認知症の人や家族を温かい目で見守る「認知症サポーター」になっていただくための講座を定期開催しています。地域での集まりや職場・学校などへの出張講座も行っています。ぜひ受講ください。

～さらにもう一歩、ステップアップ!～

「チームオレンジ」の取り組みについて

認知症の人や家族の支援ニーズと活動意欲のある認知症サポーターを結びつけるための、「チームオレンジ」の取り組みが名東区でも令和6年度から始まりました。認知症の人やそのご家族がより安心して暮らせる社会を一緒に作るために「チームオレンジ」のメンバーになって一緒に活動しませんか。

問い合わせ先 市内各区のいきいき支援センター

● サポーターの声

- レジでお金を出す時に手間取っている人にそっと教えたり、道に迷って困っている人に声をかける、そんなちょっとしたサポートが地域の安心につながります。

